

12月1日～7日は
国家公務員倫理週間です

日々自問 自分の良識 世間の常識

一隅を照らす

今年は殊の外暑い夏でしたが、みなさんお変わりございませんか。

倫理法、倫理規程が施行されてから5年目に入っています。国民が公務員を見る目の厳しさが多少和らいだかと喜んでいたのもつかの間、今年に入って不祥事が次々と明らかになり、悔しい思いをしています。

「一隅を照らす」という言葉があります。国家公務員が、金銭などの誘惑に惑わされることなく、職務を公正、無私に遂行し、国民に誠意をもって対応していれば、どの部署であろうと、その人はまわり

を照らしています。全国あちらこちらで灯った一灯が集まれば、万灯が国家を照らすことになるでしょう。

往々にして、ひとは、少しくらい善いことをしても自分の利益になるわけではないといって善いことをしようとせず、少しくらい悪いことをしても自分が傷つくわけでもあるまいといって悪いことをやめようとしない。しかし、不正なことはどんなささいなことでも行わず、正しいことはどんな小さなことでも行くと決断し、自分自身において始めることが、天下国家を論ずることと同じくらい大切なことではないでしょうか。

みなさまのご健勝をお祈りします。

国家公務員倫理審査会会長 花尻 尚